

「緑のサロン」第2回のご案内

～津波被災から驚異の復興～

★ふゆみずたんぼのスゴイちから★

MS&ADインシュアランスグループでは、2011年夏、宮城県本吉郡南三陸町で津波被害を受けた田んぼを、多様な生き物が生息する豊かな「ふゆみずたんぼ」に復元する活動に、100名強の社員がボランティアとして参加しました。今年は、復元した田んぼでの田植えと稲刈りもお手伝いしました。1年前、瓦礫で埋まっていた田んぼで、立派な稲が育ちました。

津波を被った田んぼでなぜ翌年の稲作が可能になったのか？「ふゆみずたんぼ（冬期湛水水田）」が持つ力について、長年ふゆみずたんぼの普及に取り組み、被災地の田んぼの復興を主導されるNPO法人田んぼ理事長の岩淵成紀さんにうかがいます。



会場では、ふゆみずたんぼ米「福幸米」の新米も600g 1,000円で販売！代金のうち200円が、震災の影響を受けた田んぼの復興のために使われます。



2012年 11月 7日 (水) 18:30～20:00

ECOM駿河台 (エコムスルガダイ)

千代田区神田駿河台 3-11-1 (三井住友海上駿河台新館よこ)

講師 NPO法人田んぼ 理事長 岩淵 成紀さん

プロフィール

1956年 宮城県生まれ
1980年 宮城教育大学教育学部卒業
1990年 兵庫教育大学生物学科修士課程修了
その後、仙台市科学館学芸員、宮城教育大学客員教官などを経て
2002年より宮城県立田尻高校教諭
2006年 退職して、NPO法人田んぼを立ち上げ、住まいを仙台から田尻に移す



「NPO法人田んぼ」について

宮城県を中心に、水田の生き物を活かした環境共生農業の普及を目指して、水田調査・再生活動等を行う団体です。「ふゆみずたんぼ（冬期湛水水田）」の実践的研究や、インターネットを活用した田んぼの生きもの調査、子どもたちの興味をひきだす多様な環境教育を実践しています。

お申込み:お名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、お米の希望の有無・個数を以下までお伝え下さい。

ECOM駿河台 担当:水谷 TEL 03-3259-3135 FAX 03-3259-3146
メール:kankyokoken@ms-ins.net